

研究部

宮崎県小学校体育連盟 研究部

第1回

令和4年6月3日(月)14時～16時 県総合運動公園合宿所

- 1 自己紹介
- 2 研究部長・副部長について
 - 副部長は学体研発表地区の研究部長（日向）
- 3 令和4年度の研究と研究計画について
 - 令和2～4年度の研究について . . . P2～3
 - 学体研の研究計画、授業者・発表者及び発表領域の確認 . . . P3
- 4 各地区の研究主題、研究領域について
 - 令和4年度各地区研究主題及び研究領域一覧表（メ切7月22日） . . . P4
 - 令和3年度各地区研究主題及び研究領域一覧表 . . . P5
- 5 第63回宮崎県学校体育研究発表大会について
 - 開催要項・小学校部会の役割分担・発表地区輪番（メ切6月8日（水）） . . . P6～10
 - 1年間の大まかな流れ . . . P11～12
 - 学体研の「小学校部会の研究」と「つながりのある学習の研究」について . . . P13
 - 日向地区より研究の進捗状況
 - ポスターセッション担当地区の進捗状況（本年度は該当地区無し：令和5年度東臼杵地区）
- 6 県学校体育研究発表大会における研究発表、授業者発表、ポスターセッション . . . P14～19
- 7 研究集録用報告書について
 - 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。
- 8 その他
 - 情報交換等 各地区小体連連休の現状や課題があれば

第2回

令和4年8月19日(金)10時～16時 県総合運動公園合宿所

- 1 第63回県学校体育研究発表大会について
 - 学体研小学校部会 役割・仕事内容の確認 日程の詳細
 - ポスターセッション担当地区のプレ発表（本年度は該当地区無し）
 - 午後の合同研修会にて日向・東臼杵地区小体連の研究経過報告（プレ発表）と指導案検討
- 2 地区小体連の研究等について
 - 各地区の研究主題、領域、年次計画等について
 - 午前中に各地区の進捗状況・昨年度実践報告 現状と課題（2～3分）
R3研究集録で口頭発表、または紙上発表（20部）プレゼン等（プロジェクター準備事務局）
- 3 研究集録用報告書の作成について
 - 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。
- 4 その他
 - 全国・九州学体研報告等
 - 情報交換等

※ 学体研事前研 10月21日（金）日向市サンドーム

小学校部会 11月17日（木）日向市サンドーム 9:00 ～ 16:00

※ 宮崎県小学校体育連盟ホームページ、学校体育研究会ホームページの定期的な閲覧と登録

令和2～令和4年度の研究について

1 研究主題

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、
豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学学習
～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

本県の子供たちに、社会において自立的に生きるために必要な「生きる力」をバランスよく確実に育むことを目指し、体育では、全ての学習の基盤となる力や、これからの社会や生活の在り方を踏まえ求められる資質・能力を育成していかなければならない。これからの社会や生活の在り方を踏まえ求められる資質・能力には、健康・安全・食に関する力、主権者としての行動する力、グローバル化の中で多様性を尊重しつつ、現在まで受け継がれてきた我が国固有の領土や歴史について理解し、伝統や文化を尊重し未来を描く力、地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力、自然環境や資源の有限性の中でよりよい社会をつくる力、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に「心のバリアフリー」の推進の動向も踏まえ、多様性を尊重する態度の育成や障がいのある子供たちとの交流及び共同学習を重視し、豊かなスポーツライフを実現する力などが求められる。本県の体育においてそれらの力を身に付けていくために、学校体育が果たすべきその役割を充分踏まえ、12年間の発達の段階に応じた、つながりのある学習の研究を進める。

2 主題設定の理由

【新学習指導要領の趣旨】

今回の改訂の基本的な考え方として、『①子供が未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する際に求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視する』『②知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成すること』『③体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること』などが挙げられる。

【宮崎県の児童生徒の実態】

令和3年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、小学校5年生男女の体力合計点はそれぞれ全国平均を上回ったが、令和元年度に比べて、すべての学年で低下する結果となった。特に、「上体起こし」「反復横跳び」「シャトルラン」「50m走」は、ほとんどの学年で有意な低下を示した。また、クロス調査からは、体力の高い児童は1週間の運動やスポーツの実施日数が多く、テレビやゲームなどの視聴時間（スクリーンタイム）が短いという結果が得られた。

【宮崎県学校体育研究会が進める研究】

本県では、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校における12年間の体育科・保健体育科学習を通して、学習内容の確実な定着を目指し、校種の接続及び発達の段階に応じた指導方法・評価の工夫を行い、豊かなスポーツライフの実現に向けた児童生徒を育てるための具体的な実践を行っている。そこで、令和3年度と令和4年度の2年間は、「ゲーム・ボール運動：ゴール型」の研究を深め、小中高特における「つながりのある学習」のより一層の充実を図ることを目指す。

【研究を進めるにあたって】

本県学校体育研究会においては、育成を目指す資質・能力の明確化、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進、体育科学習におけるカリキュラム・マネジメントの推進の3つを研究の基本方針とした。さらに、この3つを念頭に置き、体育科学習において、カリキュラム・マネジメントや指導方法の工夫を行い、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開できれば、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育成することができるのではないかと考え、本主題を設定した。『つながりのある学習』における、「つながり」は、単に教材や領域種目を揃えることによるつながりではなく、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の12年間を見通し、発達の段階に応じて系統化・明確化された学習内容を、「どのように学ばせるのか」について学校段階等間の接続の中で計画的、かつ継続的に行うことにより、学習内容の定着を図っていくことを目的としている。

3 研究の内容

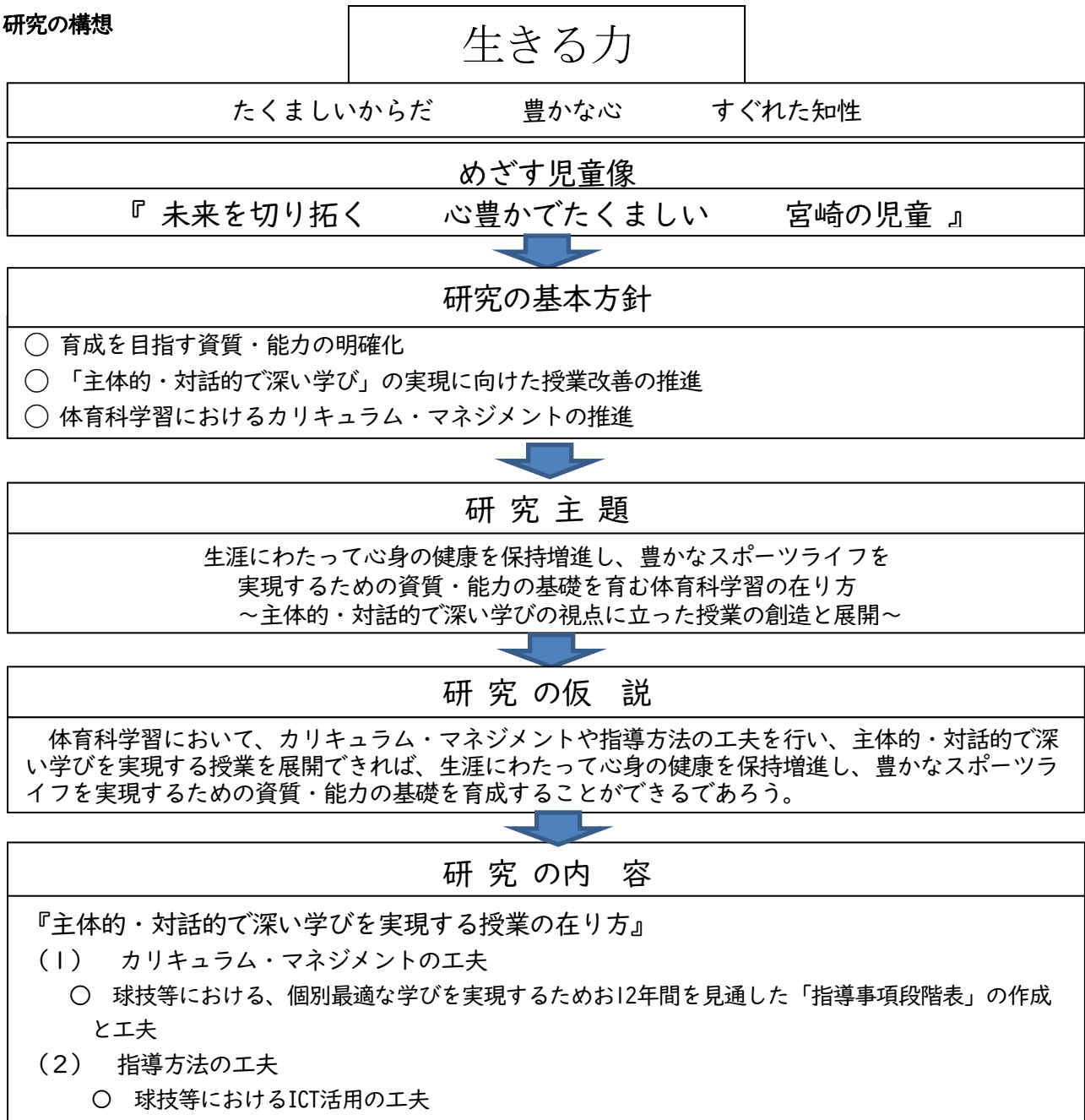
(1) カリキュラム・マネジメントの工夫

- 球技等における、個別最適な学びを実現するためお12年間を見通した「指導事項段階表」の作成と工夫

(2) 指導方法の工夫

- 球技等におけるICT活用の工夫

4 研究の構想



5 研究計画

月	内 容	備 考
6	研究方針検討（主題・設定の理由・構想・計画） 学体研発表大会小学校部会における日程、分担等検討	県研究部会・運営委員会
7	学体研発表大会における研究の検討	日向・東臼杵地区体連
8	学体研発表大会小学校部会の指導案検討 ポスターセッション等研究発表準備（本年度該当地区無し）	県専門部会（県研究部会）
9	指導案、研究紀要（案）承認	県研究部会・運営委員会
10	研究発表準備 学校体育研究発表大会事前授業研究会（10月21日（金）） ※九州学体研研究発表準備（誌上発表：都城）	日向・東臼杵小体連 都城、三股地区体連
11	第63回宮崎県学校体育研究発表大会（全体会） 11月17日（木）※単元「ゴール型：タグラグビー」 授業者「日向市立細島小学校 教諭 甲斐誠進」	全ての体連関係者
12	大会の反省	日向・東臼杵地区体連
12	研究のまとめ（研究集録提出・作成）	各地区小体連
2	研究の取組の反省、次年度に向けて	県理事会
3	ホームページへのアップ（研究集録）周知徹底・活用	県事務局

- 第61回九州地区学校体育研究大会 長崎大会 【10日28（金）】
- 第61回全国学校体育研究発表会 滋賀大会 【11月10日（木）～11日11（金）】

【令和4年度 各地区研究主題及び研究領域一覧表】

番号	地区	4年度	
		研究主題と副題	研究領域 年次計画
1	宮崎市	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、 豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	ボール運動 ゴール型 ラグビー 3年計画 3年目
2	東諸県郡		
3	日南市		
4	串間市		
5	都城地区		
6	高原町		
7	小林市		
8	えびの市		
9	西都市		
10	児湯郡		
11	東臼杵郡		
12	日向市		
13	延岡市		
14	西臼杵郡		

※ 提出期限：7月22日（金）

【令和3年度 各地区研究主題及び研究領域一覧表】

番号	地区	3年度	R3年度	
		研究主題（副題）	研究領域	年次計画
1	宮崎市	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習の在り方』 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	ラグビー指導と評価の計画作成	3年計画 2年目
2	東諸県郡	運動の楽しさに触れ、進んで体力向上に取り組もうとする児童の育成 ～各学校の実態に合わせた体力向上の取組を通して～		
3	日南市	運動の楽しさやできる喜びを味わい、運動に進んで関わる児童の育成 ～小・中連携による主体的・対話的で深い学びのある授業の工夫改善をとおして～	ボール運動 (ネット型)	
4	串間市	運動の楽しさやできる喜びを味わい、 運動にすすんで関わる児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びのある授業の工夫・改善を通して～	器械運動 ボール運動 (ネット型)	3年計画 3年目
5	都城地区	進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方 ～動きの高まりを意識した体づくり運動の学習を通して～	体づくり運動	
6	高原町	運動の楽しさに触れ、進んで体力の向上に取り組もうとする児童の育成 ～「感じる」「気づく」を実践できる体づくりの運動領域の指導を通して～	体づくり運動 ボール運動	3年計画 3年目
7	小林市	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科学習の在り方』 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	全領域	1年計画 1年目
8	えびの市	「わかる・できる・かかわる授業の創造と展開」 ～児童が主体的にかかわるための指導方法の工夫を通して～		
9	西都市	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育学習の在り方 ～体づくり運動の授業実践を通して～	体づくり運動	4年計画 3年目
10	児湯郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	ネット型 ゲーム	3年計画 2年目
11	東臼杵郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～「ゲーム・ボール運動」における主体的・対話的な授業の展開～	ボール運動	4年計画 3年目
12	日向市	確かな知識・技能を身に付けた児童の育成 ～体力及び競技力向上の実現を目指して～	ラグビーの指導と評価の計画の作成	3年計画 3年目
13	延岡市	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～探求的・協働的な学びのある指導の工夫を通して～		3年計画 3年目
14	西臼杵郡	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～山間部小規模校の実態に即した活動の創造と展開～		

第63回宮崎県学校体育研究発表大会 日向・東臼杵地区大会開催要項（案）

1 目 的

学校体育に関する研究成果の発表と指導上の諸問題について研究協議を行い、学習指導法の改善・充実に努め、本県学校体育の進展を図る。

2 主 催

宮崎県学校体育研究会

3 共 催

宮崎県教育委員会 日向市教育委員会 門川町教育委員会
諸塚村教育委員会 椎葉村教育委員会 美郷町教育委員会

4 後 援

宮崎県市町村教育委員会連合会 宮崎県校長会 宮崎県県立学校長会
宮崎県私立中学高等学校長会

5 主 管

第63回宮崎県学校体育研究発表大会実行委員会
日向市小学校体育連盟・東臼杵郡小学校体育連盟
日向地区中学校体育連盟・東臼杵地区中学校体育連盟
宮崎県高等学校体育連盟県北支部
宮崎県特別支援学校教育研究会保健体育科代表者部会

6 期 日

令和4年11月17日（木）

7 参加対象

小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の教員
教育委員会その他の関係機関・団体の学校体育関係者

8 会 場

日向市お倉ヶ浜総合公園 サンドーム日向

9 研究主題

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科・保健体育科学習
～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

10 日 程

9:00		9:50		10:45		11:45		13:30		14:30		15:00		16:00	
8:40		9:40		10:35		11:35		12:35		14:20		14:45			
受	開	視	公	公	特	公	中	昼	公	高	指	授	授	授	閉
付	会	点	開	開	別	開	学	休	開	等	導	業	業	業	会
	行	説	授	授	支	授	校	食	授	学	助	研	研	研	事
	事	明	業	業	援	業		憩	業	校	が	究	究	究	
	(40分)		(45分)	(50分)	(50分)	(50分)		(55分)	(50分)		言	(4部会)	(4部会)	(60分)	
											(全体)	(60分)	(60分)		
											(15分)				

宮崎市立宮崎東小学校 年永 宛

メール送信表

宮崎学体研 役割分担 アンケート

期 日	希望番号	内 容
11月17日(木)	1	○ アンケート集約 ⇒(入力・報告書へ2名)
	2	○ 指導講評の記録 ⇒(記録1名)
	3	○ 授業研究会の協議の記録 ⇒(記録1名)

希望する順に番号をご記入ください。 ※一任でも可

開催地区小体連(都城・三股)は記入不要

第1希望	第2希望	第3希望

※ 内容などの詳細は専門部会資料をご確認ください。

現時点での出欠予定を○で囲んでお知らせください。(学校行事を確認してください)

8月19日(金) 専門部会 ひなた武道館 10:00~16:00	10月21日(金) 学体研事前研 日向市サンドーム ○:00~○:00	11月17日(木) 学体研 学体研小学校部会 都城市立明和小学校 ○:00~○:00						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">○</td> </tr> </table>	○	○	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">○</td> </tr> </table>	○	○	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">○</td> </tr> </table>	○	○
○	○							
○	○							
○	○							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">出会</td> <td style="width: 50%;">欠会</td> </tr> </table>	出会	欠会	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">出会</td> <td style="width: 50%;">欠会</td> </tr> </table>	出会	欠会	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">出会</td> <td style="width: 50%;">欠会</td> </tr> </table>	出会	欠会
出会	欠会							
出会	欠会							
出会	欠会							

※差支えがなければ、連絡がとれる携帯番号をお知らせください。

※原則、公務支援ソフト『C4th』で、研究資料などを送付します。C4thで連絡を取れない方は、**添付ファイルが送れる**学校または個人の**メールアドレス**(普段からよくチェックするもの)をお知らせください。

携帯電話番号	<div style="text-align: center; font-size: 2em;">@</div>
--------	--

地区小体連 研究部長	小学校	氏名
---------------	-----	----

C4thまたはメール(toshinaga@miyazaki-c.ed.jp)で返信してください。ご協力ありがとうございました。

提出〆切・・・6月8日(水)

『R4年度版:新輪番表』

○ ポスターセッション・・・令和5年度(東臼杵)、令和7年度(西臼杵、日南市、えびの市)

○ 令和10年度に九州大会が宮崎で行われるため、令和9年度以降については未定

区分	小体連	R3	R4(全体会)	R5(部会)	R6(全体会)	R7(部会)	R8(全体会)	R9	R10	R11	R12
北部	東臼杵		(県)	ポスターセッション							(県)
	日向市		県会場(全体会)	九州発表 大分							県会場(部会?)
	延岡市					県会場(部会)	九州発表				
	西臼杵					(県)ポスターセッション					
中部	宮崎市	九州発表 鹿児島						県会場(部会)	県・九州(全体会)	九州発表	
	東諸県郡									ポスターセッション	
	日南市			(県)		ポスターセッション					ポスターセッション
	串間市			県会場(部会)	九州発表 沖縄						
	西都市						県会場(全体会)	九州発表			
	児湯郡						(県)	ポスターセッション			
南部	都城地区	県会場(部会)	九州発表 長崎					ポスターセッション		県会場(全体?)	
	高原町				(県)					ポスターセッション	
	小林市				県会場(全体会)	九州発表 熊本					
	えびの市				(県)	ポスターセッション					
	派遣研修生			R3,R4派遣生 ポスターセッション		R5,R6派遣生 ポスターセッション		R7,R8派遣生 ポスターセッション		ポスターセッション	ポスターセッション

※ 九州、全国学体研の開催により、年度によっては、輪番制に変更の可能性あり。

令和3年度までの輪番予定表

区分	小体連	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
北部	東臼杵		(県)	ポスターセッション							(県)
	日向市	ポスターセッション	県会場(全体会)	九州発表大分							県会場(部会?)
	延岡市				ポスターセッション	県会場(部会)	九州発表				
	西臼杵					(県)	ポスターセッション				
中部	宮崎市	九州発表鹿児島						県会場(部会)	県・九州(全体会)	九州発表	
	東諸県郡										
	日南市			(県)	ポスターセッション						
	串間市		ポスターセッション	県会場(部会)	九州発表沖縄						
	西都市						ポスターセッション	県会場(全体会)			
児湯郡										(県)	
南部	都城地区	県会場(部会)	九州発表長崎								
	高原町				(県)						
	小林市			ポスターセッション	県会場(全体会)	九州発表熊本					
	えびの市				(県)	ポスターセッション					
	派遣研修生	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	セッション		セッション	セッション

- これまでの学体研は、2日開催と1日開催を隔年で行ってきたが、R3年度より毎年1日開催となった。
- 全体会と各部会を交互に行う。
全体会…小・中・高・特が1会場に集まり、他校種の授業も参観する。
授業数は、各校種1本
- 各部会…小学校部会のみで授業参観を行う。
授業数は2本以上
- ※ 原則、全体会と各部会を隔年で行う予定であるが、全体会で、小中高特が一会場に集まることができる会場がない場合は、その都度検討する。
- 開催方法の変更により、ポスターセッションの発表年度を変更する。全体会の年には、ポスターセッションを行う時間を確保できないため、各部会の年にポスターセッションを行う。

※ 九州、全国学体研の開催により、年度によっては、輪番制に変更の可能性あり。

新輪番表変更の考え方

区分	小体連	R3	R4(全体会)	R5(部会)	R6(全体会)	R7(部会)	R8(全体会)	R9	R10	R11	R12
北部	東臼杵		(県)	ポスターセッション							(県)
	日向市	ポスターセッション	県会場(全体会)	九州発表 大分							県会場(部会?)
	延岡市				ポスターセッション	県会場(部会)	九州発表				
	西臼杵					(県)ポスターセッション	ポスターセッション				
中部	宮崎市	九州発表 鹿児島						県会場(部会)	県・九州(全体会)	九州発表	
	東諸県郡									ポスターセッション	
	日南市			(県)	ポスターセッション	ポスターセッション					ポスターセッション
	串間市		ポスターセッション	県会場(部会)	九州発表 沖縄						
	西都市					ポスターセッション	県会場(全体会)	九州発表			
	児湯郡						(県)	ポスターセッション			
南部	都城地区	県会場(部会)	九州発表 長崎					ポスターセッション			県会場(全体?)
	高原町				(県)					ポスターセッション	
	小林市			ポスターセッション	県会場(全体会)	九州発表 熊本					
	えびの市				(県)	ポスターセッション					
派遣研修生	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	

○これまでは、学体研を開催する地区は、開催年度の前年度にポスターセッションを行ってきたが、今後は、前年度にポスターセッションを行わないこととする。理由としては、大会年度に、研究内容を発表する機会があること、他地区のポスターセッションの時間確保のため。

○他の地区に関しては、研究内容を発表する機会を設けるために、各部会の開催年度にポスターセッションを行うこととする。

※ 九州、全国学体研の開催により、年度によっては、輪番制に変更の可能性あり。

1年間の大まかな流れ（令和4年）

県小体連研究部

時 期	内 容	備 考
前年度	○ 内容・授業領域の絞り込み 授業者の決定	授業者を決定しておくこと、次年度に 動きやすい
4月～5月	○ 研究内容の打合せ 授業の打合せ ○ 各地区の研究内容の提出 ○ メールネットワークの構築	小・中・高・特支の連携
4月28日 (木)	○ 地区実行委員会	日向市中央公民館
5月17日 (火)	○ 県学校体育研究会 県理事会 県準備委員会	県立南高等学校
5月26日 (木)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会 県研究部会	大王谷コミュニティセンター
6月3日 (金)	☆ 県小体連 専門部会 各地区研究部長は、研究部会で研究内 容の進捗状況を説明 ポスターセッションの地区確認 (R5 東白杵、派遣研修生) (R7 西白杵、日南市、えびの市、 派遣研修生)	ひなた武道館 ひなた武道館 学体研の主題・日程等の説明は県研究 部長が行う。
6月30日 (木)	○ 次年度 第1回準備委員会	串間・日南小体連 まなびピア
7月7日 (木)	※ 第2次指導案提出	日向・東白杵地区小体連
7月12日 (火)	○ 県学校体育研究会地区実行委員会 県研究部会	日向市中央公民館
8月19日 (月)	☆ 県小体連 専門部会 学体研 授業の事前研究会 学体研当日の役割分担（研究部長）	ひなた武道館 地区の研究内容の提示 指導案 52部準備
8月25日 (木)	○ 次年度 第2回準備委員会	串間・日南小体連 まなびピア
9月5日 (月)	※ 第2次指導案提出 指導案修正期間	日向・東白杵地区小体連
9月20日 (火)	※ 第3次指導案提出（最終締切） 県学校体育研究会 地区実行委員会 県研究部会	この間に、スポーツ振興課・スポーツ 指導センター等と指導案の検討
10月21日 (金)	☆ 県学校体育研究会 事前研（小学校部会）	会場：日向市サンドーム

11月15日 (火)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	会場：日向市サンドーム
11月17日 (木)	第63回 学校体育研究発表大会 (小学校部会)	会場：日向市サンドーム
12月6日 (火)	○ 次年度 第3回準備委員会	串間・日南小体連 まなびピア
12月上旬	○ 県学校体育研究会記録・報告書の提出 ○ 県小体連ホームページ資料提出	メールで送付 研究資料・指導案・学習カード等
12月13日 (火)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	日向市中央公民館
2月2日 (木)	○ 県学校体育研究会 理事会・研究部長会	南高等学校
2月10日 (金「)	□ 県学校体育研究会 第4回「準備委員会	串間・日南小体連 まなびピア
2月21日 (火)	○ 県学校体育研究会 理事会	南高等学校

- 学校体育研究会 (学体研理事、都城・三股小体連関係)
- ☆ 県小体連理事会・専門部会 (各地区小体連 理事長・研究部長・事業部長)
- ※ 開催地区指導案提出日 (日向・東白杵小体連 研究部・授業者)
- 次年度開催地区 (学校体育研究会、県小体連、串間・日南小体連)

宮崎県学校体育研究発表大会の研究

「各部会（小学校部会）の研究発表」と「つながりのある学習の研究発表」について

1 令和3年度までの学体研について

- 各部会の研究発表
 - ・ 小学校部会の研究のことを指す。毎年、各地区の小体連で研究を進めている研究のこと。
 - ・ 研究領域や研究内容については、各地区小体連で決定し、学体研で発表する。
- つながりのある学習の研究発表
 - ・ 学体研開催地区の「小中高特」で、研究領域や研究内容をそろえることで、12年間の学習のつながりが見える研究のこと。
 - ・ 研究領域や研究内容については、開催地区の「小中高特」で決定し、学体研で発表する。
- 令和3年までは、毎年「小学校部会の研究」と「つながりのある研究」の発表を行ってきた。開催日程は、下の表の通り、2日開催の年と1日開催の年を隔年で計画し発表していた。

	2日開催の年	会場	1日開催の年	会場
1 日 目	『つながりのある研究の発表』 ○小学校授業発表 ○中学校授業発表 ○高等学校授業発表 ○特別支援学校授業発表 ※小中高特が連携して授業発表を行うことは、全国的に珍しい。(宮崎県の特徴)	中 高 特 ・ 一 会 場 集 合	『つながりのある研究の発表』 ○小学校授業発表 『小学校部会の研究発表』 ○地区小体連で進めてきた研究の授業発表(体育)	各 学 校
2 日 目	『小学校部会の研究発表』 ○地区小体連で進めてきた研究の授業発表(体育) ○地区小体連で進めてきた研究の授業発表(保健)	各 学 校	/	/

- 2日開催の1日目は、小中高特の全ての校種が集まって、授業発表を行ってきた。【全体会】
- 2日開催の2日目や1日開催の年は、小学校のみで授業発表を行ってきた。【各部会】

2 令和4年度からの学体研について

- 毎年、1日開催となったため、「2日開催の年」の2日目を削除することとなった。2日開催の1日目で発表してきた小中高特の授業発表は、今後も隔年で続ける。開催方法は下の表の通りである。

R4, 6, 8		R5, 7	
『つながりのある研究の発表』 ○小学校授業発表 ○中学校授業発表 ○高等学校授業発表 ○特別支援学校授業発表 『小学校部会の研究発表』なし	場 集 合 (小 中 高 特 ・ 一 会 場 集 合)	『つながりのある研究の発表』 ○小学校授業発表 『小学校部会の研究発表』 ○地区小体連で進めてきた研究の授業発表(体育)	各 学 校
全体会の年		小学校部会(各部会)の年	

3 学体研を開催する地区の研究の進め方についての留意事項

- 学体研を開催する地区においては、これまで通り、『つながりのある研究』と『小学校部会の研究』を進める。全体会の年に発表する地区については、『つながりのある研究』のみの発表となる。『小学校部会の研究発表』がないため、地区小体連で進めてきた研究について発表することができないが、県の研究収録で掲載するので、「小学校部会の研究」も進めておく。
- 学体研では、「つながりのある研究」と「小学校部会の研究」を進めていくこととなる。地区研究部長が2つの研究を進めるとなると負担が大きい。可能であれば副研究部長の役職を作り、分担できるとよい。

県学校体育研究発表大会における研究発表

開催 年度	発表地区	発表題目 発表地区研究部長
H17	都城	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～器械運動（マット運動）の学習を通して～ 都城市立明道小学校 教諭 中井上 健
H18	日向	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習 ～体づくり運動を通して～ 日向市立美々津小学校 教諭 綾部 智彦
H19	串間	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～ボール運動を中心にした課題解決的な学習の在り方～ 串間市立都井小学校 教諭 橋谷 敏治
H20	延岡	運動の楽しさにふれ、進んで運動に親しむ体育科学学習を目指して ～器械運動（跳び箱運動）をとおして～ 延岡市立西小学校 教諭 樋口 幸浩
H21	小林	運動の楽しさを味わい、体力向上を目指して進んで運動に取り組もうとする児童の育成 小林市立細野小学校 教諭 山口 弘訓
H22	西都	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～体力を高める運動における指導法の工夫・改善を中心にして～ 西都市立三財小学校 教諭 矢野 和久
H23	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育科学学習を目指して ～児童の課題を大切に授業づくりの工夫を通して～ 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H24	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育学習を目指して 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H25	都城	体力向上を目指して、進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学学習の在り方 ～体づくり運動の学習《多様な動きをつくる運動（遊び）・体力を高める運動》を中心に～ 都城市立川東小学校 教諭 山本 亮
H26	日向 東臼杵	運動の楽しさに触れ、進んで運動に取り組む児童の育成 日向市立日知屋東小学校 教諭 宇都宮 正洋
H27	日南	「表現遊び」「表現」指導の工夫・改善を通して、積極的に身体や言語を使ったコミュニ ケーションができる児童の育成 日南市立飢肥小学校 教諭 今村 陽一
H28	えびの	運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成 ～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～ えびの市立真幸小学校 教諭 中山 恵二
H29	延岡	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育 科学学習の在り方 ～探究的・協働的な学びのある「体づくり運動」の指導の工夫を通し て～ 延岡市北川小学校 教諭 富永 恵里
H30	児湯郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～ 都農町立都農南小学校 教諭 福田 哲也

H31	宮崎	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～ 宮崎市立古城小学校 教諭 川崎 直人
R2	宮崎	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～ 宮崎市立倉岡小学校 教諭 塩塚 元啓
R3	都城	進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方 ～動きの高まりを意識した体づくり運動の学習を中心に～ 都城市立祝吉小学校 教諭 奥村 瞳

県学校体育研究発表大会における授業発表者

開催地区	会	内容・授業者
H17 都城	全体会	第5学年 ボール運動 (バスケットボール) 都城市立祝吉小学校 教諭 西 慎吾
	分科会	第6学年 器械運動 (マット運動) 都城市立東小学校 教諭 河野 正仁
	分科会	第5学年 体づくり運動 三股町立三股小学校 教諭 山本 亮
H18 日向	全体会	第4学年 ゲーム (サッカー型ゲーム) 日向市立富高小学校 教諭 徳原 宏樹
	分科会	第6学年 「体づくり運動」 日向市立日知屋東小学校 教諭 堀 真朋
	分科会	第6学年 「体づくり運動」 門川町立草川小学校 教諭 黒木 正大
H19 串間	分科会	第2学年 「ゲーム」ボール蹴りゲーム 串間市立福島小学校 教諭 三樹 史朋
	分科会	第3・4学年 「ゲーム」サッカー型ゲーム 串間市立市木小学校 教諭 下石 暢彦
H20 延岡	全体会	第5学年 ボール運動「ソフトバレーボール」 延岡市立北方小学校 教諭 日高 勝之
	分科会	第5学年 器械運動「跳び箱運動」 延岡市立南方小学校 教諭 富永 雄喜
	分科会	第6学年 器械運動「跳び箱運動」 高千穂町立田原小学校 教諭 水田 幸児
H21 小林	分科会	第6学年 ボール運動：ネット型「ソフトバレーボール」 小林市立小林小学校 教諭 黒木 義昭
	分科会	第6学年 ボール運動：ネット型「スポンジテニス」 小林市立細野小学校 指導教諭 村中田 博
H22 西都	全体会	第6学年 ボール運動 (ネット型・ソフトバレーボール) 西都市立妻北小学校 教諭 平尾 良子
	分科会	第2学年 体づくり運動「多様な動きをつくる運動遊び」 都農町立都農小学校 教諭 財津 吉正
	分科会	第6学年 体づくり運動「体力を高める運動」 西都市立妻南小学校 教諭 新名 博
H23 宮崎	分科会	第4学年 ゲーム「ゴール型ゲーム：シュートゲーム」 宮崎市立生目台東小学校 教諭 梶原 豪績
	分科会	第6学年 ボール運動「ゴール型：バスケットボール」

		宮崎市立生目台西小学校 教諭 久松 健一
H24 宮崎	九州 大会	第6学年 ボール運動「ゴール型バスケットボール」 宮崎市立西池小学校 教諭 新福 大幸
H25 都城	全体会	第6学年 ボール運動「ネット型：ソフトバレーボール」 都城市立沖水小学校 教諭 池袋 豊
	分科会	第3学年 体づくり運動「多様な動きをつくる運動」 三股町立三股西小学校 教諭 湯地 豊和
	分科会	第5学年 体づくり運動「体力を高める運動」 都城市立上長飯小学校 教諭 瀬戸山剛介
H26 日向	分科会	第3学年 器械運動「マット運動」 日向市立財光寺南小学校 教諭 白川 友理
	分科会	第5学年 器械運動「マット運動」 日向市立日知屋小学校 教諭 黒木 雄治
H27 日南	全体会	第6学年 表現運動「表現」 日南市立吾田東小学校 教諭 長友 健吾
	分科会	第4学年 保健「育ちゆく体と私」 日南市立飫肥小学校 教諭 今村 陽一 栄養教諭 宮田 知佳
	分科会	第4学年 表現運動「表現」(〇〇探検) 日南市立吾田小学校 教諭 重山 兼慈
H28 えびの	分科会	第6学年 ボール運動「ネット型：ソフトバレーボール」 えびの市立飯野小学校 教諭 井上 岳
	分科会	第3学年 保健「毎日の生活と健康」(健康な生活とわたし) えびの市立加久藤小学校 教諭 松元 洋子 えびの市立真幸小学校 養護教諭 福松 加菜
H29 延岡	全体会	第4学年 体づくり運動 「多様な動きをつくる運動」 延岡市立延岡小学校 教諭 田中 晃貴
	分科会	第6学年 保健「生活行動がかかわって起こる病気の予防」 延岡市立伊形小学校 教諭 山本 祐也
	分科会	第6学年 体づくり運動 「体力を高める運動」 延岡市立東海小学校 教諭 片桐 康裕
H30 児湯郡	分科会	第5学年 体づくり運動 「体力を高める運動」 川南町立川南小学校 教諭 川崎 博道
	分科会	第4学年 体づくり運動 「多様な動きをつくる運動」 川南町立山本小学校 教諭 平塚 ゆき子
H31 宮崎	全体会	第6学年 体づくり運動「体の動きを高める運動」 宮崎市立倉岡小学校 教諭 塩塚元啓
	分科会	第5学年 体づくり運動「体の動きを高める運動」 宮崎市立住吉小学校 教諭 東 貴秋
	分科会	第5学年 保健「けがの防止」 宮崎市立生目台東小学校 教諭 谷口 晋
R2 宮崎	九州 大会	第6学年 体づくり運動「動きを高める運動」 宮崎市立大宮小学校 教諭 緒方 和大
R3 都城	分科会	第4学年 ボール運動「ゴール型：タグラグビー」 都城市立高崎小学校 教諭 末原 義国
	分科会	第5学年 体づくり運動「動きを高める運動」 都城市立明和小学校 教諭 宮田 翔馬

県学校体育研究発表大会におけるポスターセッション

開催地区	発表地区	発表題目
H17 都城	串間	運動の楽しさを感じながら、体力の向上を図る体育科学学習の在り方 ～主運動につながるパワーアップタイムの活動を通して～ 串間市立都井小学校 教諭 橋谷 敏治
	西諸県	主体的に運動に取り組み、進んで体力を高めようとする児童の育成 ～運動の日常化、情報活用による体力向上を目指して～ 須木村立鳥田町小学校 教諭 甲斐 政憲
	西都	子供一人一人が運動の楽しさを味わいながら、体力の向上を 図ることができる体育学習 西都市立妻南小学校 教諭 水田 幸児
	東臼杵	自分や友だちのよさに気づき、運動の楽しさにふれる体育学習 北郷村立黒木小学校 教諭 村橋 光洋
	東諸県	仲間と一緒に、夢中になって取り組む体育学習の在り方 ～「体づくり運動」を通して～ 綾町立綾小学校 教諭 川野 竜一
H18 日向	宮崎	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して 宮崎市立小松台小学校 教諭 尾前 亮一
	日南	運動の楽しさにふれながら、体力の向上を図る体育学習 ～「体づくり運動」の実践を通して～ 日南地区小体連 南郷町立潟上小学校 教諭 今西 秀人
H19 串間	延岡	仲間とかかわりながら、運動の楽しさを味わい体力の向上を 目指す体育科学学習のあり方 延岡市立東海東小学校 教諭 吉野 了太
	えびの	運動に親しみ、体力のあるえびのっ子の育成 ～えびのっ子パワーアップ運動の実践を通して～ えびの市立真幸小学校 教諭 今西 隼人
H20 延岡	宮崎郡	仲間とかかわりながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～器械運動領域（跳び箱運動）の特性を生かした指導の工夫～ 清武町立大久保小学校 教諭 森 俊幸
	小林	運動の楽しさを味わい、体力向上を目指して進んで運動に 取り組もうとする児童の育成 ～「ボールゲーム」「ボール運動」領域を中心とした運動の技能向上を 図る指導方法と環境改善の在り方について～ 小林市立細野小学校 教諭 山口 弘訓
H21 小林	西臼杵	「わかる」「できる」ゲーム・ボール運動の授業づくり ～学習内容を焦点化した「技能指導」と「ルール設定」の在り方～ 高千穂町立岩戸小学校 教諭 本田 敬
	西都	児童一人一人が運動の楽しさを味わい、意欲的に取り組む体育学習を目指して ～体力を高める運動における指導法の工夫・改善を中心にして～ 西都市立三財小学校 教諭 矢野 和久
H22 西都	東諸県	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」における指導法の工夫を通して～ 国富町立木脇小学校 教諭 杉尾 梓
	高原	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して

		<p>～「ゲーム」・「ボール運動」を通して～</p> <p>高原町立狭野小学校 教諭 武田 透</p>
H23 宮崎	宮崎	<p>健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ</p> <p>資質や能力の基礎を育てる体育科学習を目指して</p> <p>宮崎市立宮崎東小学校 教諭 大鷹 宗仁</p>
	都城	<p>体力向上を目指して、進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方～体 つくり運動の学習《多様な動きをつくる運動（遊び）・体力を高める運動》を中心に ～</p> <p>都城市立沖水小学校 教諭 原田 俊彦</p>
H24 宮崎 九州大会	宮崎	<p>健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ</p> <p>資質や能力の基礎を育てる体育学習を目指して</p> <p>宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一</p>
H25 都城	日向	<p>運動の楽しさに触れ、進んで運動に取り組む児童の育成</p> <p>～指導内容を明確化させるための マット運動指導法の工夫を通して～</p> <p>日向市立日知屋東小学校 教諭 宇都宮正洋</p>
	小林	<p>運動の楽しさを味わい、進んで運動に取り組もうとする児童の育成</p> <p>～ゲーム及びボール運動での実践を通して～</p> <p>小林市立小林小学校 教諭 楠本 将夫</p>
H26 日向	西臼杵	<p>児童が体力向上を目指して活動する体育科学習指導</p> <p>～山間部小規模校の実態に即したよい体育授業の在り方について～</p> <p>高千穂町立高千穂小学校：教諭 坂元 堅 高千穂町立上野小学校：教諭 山元 善貴</p>
	日南	<p>「できた」「わかった」と児童が感じる体育学習を目指して</p> <p>日南市立東郷小学校 教諭 奥野 雄大</p>
H27 日南	東臼杵	<p>健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ</p> <p>資質や能力の基礎を育てる体育科学習を目指して</p> <p>～ゲーム・ボール運動における指導の工夫を通して～</p> <p>美郷町立美郷北学園 教諭 河野 一朗</p>
	えびの	<p>運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成</p> <p>～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～</p> <p>えびの市立加久藤小 教諭 御手洗洋太</p>
H28 えびの	延岡	<p>健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育 科学習を目指して ～体づくり運動の指導法を通して～</p> <p>延岡市立延岡小学校 教諭 鷹巣 真宏</p>
	串間	<p>仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して</p> <p>～ボール運動を中心にした課題解決的な学習の在り方～</p> <p>串間市立有明小学校 教諭 桑田 尚明</p>
H29 延岡	東諸県	<p>運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成</p> <p>～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～</p> <p>国富町立八代小学校 教諭 勘米良 明</p>
	児湯	<p>運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して</p> <p>～「体づくり運動」の学習を通して～</p> <p>都農町立都農南小学校 教諭 福田 哲也</p>
H30 児湯郡	西都	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方

		～主体的で対話的で深い学びの視点に立った 器械・器具を使つての運動の実践を通して～ 西都市立妻北小学校 教諭 長友 健悟
	高原	運動の楽しさに触れ、進んで体力の向上に取り組もうとする児童の育成 ～「できる」を意識したゲーム・ボール運動領域の指導を通して～ 高原町立広原小学校 教諭 永田 勝己
H31 宮崎	都城	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」の学習を通して～ 都城市立菓子野小学校 教諭 川原 竜馬
R2 宮崎		九州大会のため無し
R3 都城	日向	新型コロナウイルス拡大防止の観点から大会運営方法が変わり時間の確保が難しく、 実施していない。

宮崎大学等教職大学院・派遣研修生によるポスターセッション

	発表題目／発表者
H19 串間	体育科学習における「思考・判断」の評価方法についての実践的研究 H18 派遣研修生 宮崎市立生目台西小学校 教諭 黒木 博
H20 延岡	「バスケットボール型ゲーム」の系統的指導に関する発生運動学的考察 H19 派遣研修生 宮崎市立小戸小学校 教諭 安藤 徳光
H21 小林	小学校体育科における体系分析に基づいた指導内容の明確化 H20 教職大学院 延岡市立東小学校 教諭 片山 真貴
H22 西都	教師力の向上を目指して～表現運動の自主研修をもとに～ H20 前期派遣 日南市立鶴戸小学校 教諭 今村 直也
H23 宮崎	小学校教師の運動観察分析能力をいかした体育科学習の在り方 H21 教職大学院 日向市立寺迫小学校 教諭 石本 愛
H24 宮崎	九州大会のため、なし
H25 都城	逆上がりに関する運動学的研究 H23 後期派遣 宮崎市立古城小学校 教諭 前田 尚洋
H26 日向	側方倒立回転の運動学的考察 H24 前期派遣 高千穂町立田原小学校 教諭 山之口晃一郎
H27 日南	「捕一投」運動習得を企図したドリルゲームの開発とその有効性の検討ー高学年児童を対象にー H27 前期派遣 都城市立江平小学校 教諭 鍋西 幸治
H28 えびの	体育授業における児童のコミュニケーションの実態～学習形態の違いに着目して～ H26 前期派遣 小林市立西小林小 教諭 吉永 尊昭
H29 延岡	バスケットボールの攻撃戦術の分類・整理と小学校における学年別「課題ゲーム」の選定 H25 前期派遣 川南町立川南東小学校 教諭 鬼塚 淳
H30 児湯郡	ボール運動における課題ゲームの有効性 ～積み上げ学習前半において見られた話合い活動の変化と技能の向上から～ H28 前期派遣 小林市立南小学校 教諭 井上 伸也
H31 宮崎	サッカーを楽しむための体育科カリキュラムの開発 H29 前期派遣 国富町立八代小学校 教諭 桐山 雄介
R2 宮崎	九州大会のため、なし
R3 都城	スポーツルールに着目した総合学習プログラムの提案 ～ネット型ボールゲームを志向して～ R2 前期派遣 宮崎市立西池小学校 教諭 佐々木 麻莉枝